



この気持ちよさ 凄すぎる by湯～モア会議



今の時代、なんでもかんでもおつきかたりきれいだったり便利だつたりといったことだけで物事が決まっっていく。

でも、そういうしているうちに、近所の小さな駄菓子屋はなくなつてしまひ、カメラ屋やおもちゃ屋、自転車屋に雑貨屋がなくなつた。そしていつのまにか八百屋さんも魚屋さんも、記憶の彼方へと消えて行った。

高知でふんばる、十一軒



発行日：2007年7月26日 発行人：湯～モア会議

夏号

八月十五日(水)は、レモン湯の日。レモン湯に入れば、お肌がしっとり、すべすべに。保湿、保湿効果もあるので、冷えてお肌みのもは是非どうぞ。さわやかな香りに包まれ、身も心もリフレッシュ！

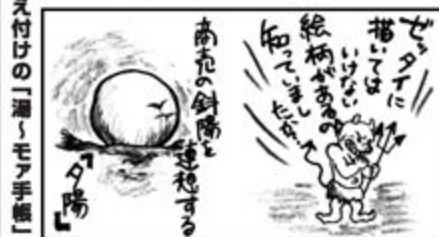
そして銭湯。家風呂が当たり前になった時代ながら、今もお年寄りのコミュニティの場として、はたまたまいついとも落ち着かない混み込みのスーパー銭湯を嫌う「外風呂」好きの憩いの場として、いやいや家風呂が壊れてしまつて・・・という人々が集つている。

銭湯を訪れると、意外といえど失礼だけど、まずその清潔な感じに驚く。確かに設えは古いけど、磨き上げた床や曇りのない鏡、勢いの良いカランは、家の狭い風呂にはない気持ちよさだ。そして、愛想のいい番台さんもしくは愛想控えめの番台さん(これを照れ屋さんという)とちよつぱりお話ししてみたり、お約束の珈琲牛乳を一気飲みしたり、実はいろいろな楽しみ方があふ。

愛宕湯	潮湯	角湯	清水湯	城下湯	高砂湯	司湯	土佐温泉	中水道湯	百石湯	鷺尾温泉
愛宕町 八二四・八三〇二	潮新町 八三一・二二八三	塩屋崎町 八三二・六三〇五	桜馬場 八七三・〇〇五〇	小津町 八七二・七六五二	新本町 八七五・〇六二一	中宝永町 八八三・六三〇六	百石町 八三二・六六五四	中水道 八七五・二三〇五	百石町 八三一・七〇九七	竹島町 八三二・六八二七

柳川湯銭

みちる+奈奈



フログ～高知の銭湯～

http://yumore.seesaa.net/

高知の銭湯入浴記や銭湯情報などを紹介するブログ「FLOG(フログ)」に寄せられた銭湯の思い出を紹介するコーナーです。「あなたの思い出」も投稿してください!



FLOG

風呂屋の孫から

母の実家が須崎で銭湯をやっている、わたしは「風呂屋の孫」と呼ばれておりました。うちの風呂屋の女風呂の脱衣所には、松坂慶子が黒いドレスを着て波打ち際で横たわっている大きなメナードのポスターが貼られていたのを、よく覚えてます。孫の特権で、あそこが「番台」にもよく座らせてもらいました。気分は森光子。わたしが小さい頃の思い出です/ゆささん

正月の初風呂は銭湯でした

子どもの頃から内風呂があったので、銭湯に行く機会はあまりなかったのですが、月に1～2回は近所の銭湯に家族で出かけていました。おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に銭湯に行くと、フルーツ牛乳が飲めたなあ～と懐かしく思い出しました。そう言えば、1月2日は初風呂に家族で銭湯に出かけていましたねえ/HIDEOさん

思春期のころ、銭湯で

銭湯ってやっぱり「あったかい」。ただっぴろい訳でもなく、かといって狭苦しい訳でもない。裸になって、近所のおばちゃんや見知らぬ人とお風呂に入る。今日あったことや悩んでること、うれしかったこと、いろんなことを考える。ひとりきりでではないのに、なぜだか素の自分に返れるところ。思春期の頃「お

風呂のときにまで誰にも干渉されたくない」などと思いつつも、ちょっとした声かけやおばちゃんたちの何気ない会話に、安心したり涙したりしてたなあ/tomoさん

家とは違う銭湯のほっと感

神奈川県に住んでいますが最寄りの近くに古い銭湯があります。一時期、休業していましたがまた復活しているようです。もしかしたら「湯～モア会議」のように銭湯大好き人の支えがエネルギーになったのかもしれない。随分前ですが私連家族も二回お世話になったことがありますが、あの一味違うほっと感はなかなかのものでした。たっぷりのお湯に浸かりながら湯気の中で響き合う人の声、かけ流すお湯や桶の音に子供の頃を懐かしく思い出していました。そうそう、新婚のアパート暮らしの頃も通ったものです。記事を読ませていただいて、また行ってみようかと思っています/サコさん

番外編：内風呂の思い出

私の実家は、私が中学校に入るくらいまで新でお風呂を沸かしてました。おばあちゃんにお風呂の沸かし方を習って、私も手伝ったりして。おばあちゃんが薪をくべると、火がどんどん大きくなるのが不思議だったな。だから小さい頃のお風呂の記憶は薪の燃える匂いと音と、煙突からのぼる白い煙/きみさん

足湯の日々①



温泉ぼうやのつぶやき。僕が、馬路温泉代表として、まちの駅にきてから約7ヶ月。ちよつとはしゃぎすぎて、一回、足骨折して入院しちよつたけど、今は完治して、ちよつとおとなしゅうまちの駅に来る人たちを観察することにした。馬路村にも、おもしろいおんちゃん・おばちゃんがいっぱいおつたけど、「ここにも日々おもしろい人がぎょうさん来る。まあ、ちよつと様子を教えちゃおう。まちの駅のお客さんはおばちゃんが多いけど、子どもも来る。子どもはぎょうちり僕を見て、(まあ、馬路でも人気もんやっただけんど、)こどもも相変わらずや)足湯に入りたいというて入ってくる。ほいたら、常連のおばちゃんが、足湯の入り方をおしえちゃう。そんなにちよつちよつ決まっちゃうがやないがやけど、常連のおばちゃんには足湯の心得があるらしい。「まず、このタオルで拭いてねえ」「おばちゃんどうするが」「そうよー...」不思議な事。その日、その出会いだけに、おばちゃん子どもが楽しそうに話をする。足湯に入つて、みんなニッコニコになるがよ。一度、きてみいや、まちゆうで。★まちの駅は、大橋通り商店街内にあります。

週に一度は銭湯へ！ 銭湯入浴料金 330円 中 人 130円 小 人 60円

おゆ

銭湯好きによる、銭湯好きのための、銭湯を楽しむ会。もっと銭湯に行つてほしい！ということで、勝手に新聞を出したり一風呂浴びたり、銭湯をのんびり応援中!

勝手に銭湯応援し隊 湯～モア会議 http://yumore.seesaa.net/

高知市中水道3-36
 TEL 088-875-2305
 営業/14:25～21:30
 金曜定休 P2台
 入浴料330円
 中人130円 小人60円
 シャンプー、リンス、
 カミソリ、歯ブラシ、
 貸しタオル 各30円
 冷たい飲み物もあります



9 汽車の音

銭湯の横の線路を時々汽車が通る。湯船の中で聞くその音は、どこかなつかしい。

8 招き猫

昭和39年から中水道湯を見守る招き猫。昔は、春になると大きな桜の枝を飾りよって、そりゃ～きれいやった！ちょうちんも飾ったりして、にぎやかやったよ！とは、招き猫の弁??

常連さんの一言!

湯船や洗い場なんかの配置に無駄がないわねえ。光が差し込んで明るい、お風呂に入るのも気持ちいい。おしゃべりも楽しみよ。「あ～、今日はあの人に会いたいねえ」と思うたら、ちょっと早めに来て話したりねえ。中水道湯がないなったら困るわね。私らあにとったら、生活の一部やきねえ。

6 テーブル

ビロード張りのイスは、常連さんの憩いの場

周辺MAP

- A. お好み焼き屋「ことぶき焼き」と「みどり焼き」が店主のおすすめ!
- B. 飲み屋 常連さん御用達!
- C. 喫茶店 ギャラリーも併設!
- D. 駄菓子屋 アイスクリンもあるよ!
- E. 駄菓子屋 ケースの駄菓子が懐かしい!

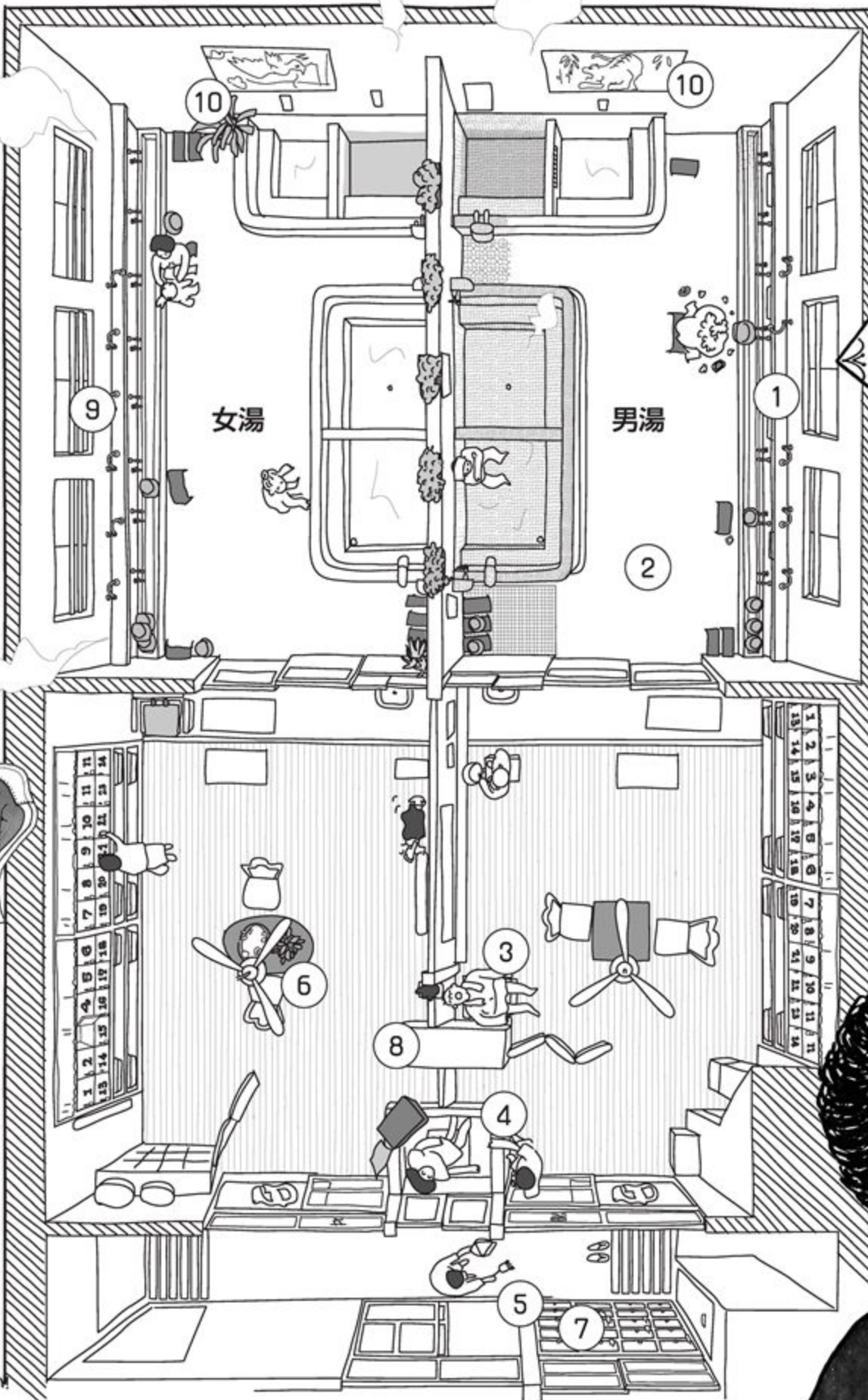
7 下駄箱

木製で風情たっぷり



10 タイル絵

男湯では「寅」、女湯では「鶯」。脱みをきかせる、中水道湯自慢のタイル絵。



高知の銭湯図鑑—その巻

イラスト/中越合子(銭湯) 梶原希美(小箱・人物)
 取材・文/湯～モア会編

中水道湯

先代がつくってきた人間関係があるからこそ、今もこうして銭湯を営めるがです。

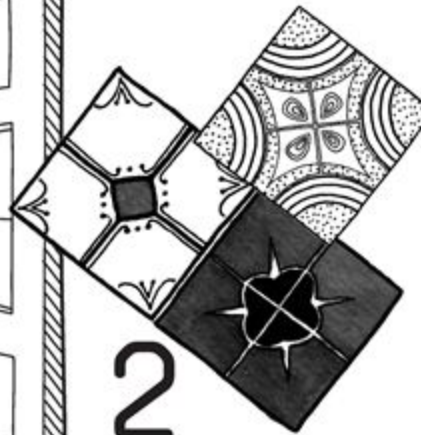
1 水回り

シャワー(上)は、ノブを左に動かすとお湯が出る。角度を調節して使しましょう。カラン(下)は、右が水で、左がお湯。



2 タイル

いろんな形、柔らかな色。そこかしこに散りばめられたタイルが温かくもてなしてくれる。



3 按摩機

温った体をリラックス!



4 番台のおかあさん

「ワシが来んかったら気にしてよ～」と、毎日来てくれる常連さんもおる。熱好きのお客さんが来たら、お湯を熱めにしたり。うちは床のタイルが滑りやすい、お年寄りの手を引いて浴室まで連れてったりねえ。ヘルパーさんが一緒にきて、お風呂にいらしてねえよ。

5 掃除が得意! おばちゃん

中水道湯の掃除をはじめて30年。長い梯子で天井の掃除をしたり、昔は怖いことらあなかったけど、今思うと、怖いねえ。

